

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和2年4月9日(2020.4.9)

【公表番号】特表2018-505887(P2018-505887A)

【公表日】平成30年3月1日(2018.3.1)

【年通号数】公開・登録公報2018-008

【出願番号】特願2017-541623(P2017-541623)

【 国 際 特 許 分 類 】

**C 0 7 D 401/12 (2006.01)**

**A 0 1 P 7/02 (2006.01)**

**A 0 1 P 7/04 (2006.01)**

**A 0 1 P 5/00 (2006.01)**

**A 0 1 N 43/54 (2006.01)**

**A 0 1 N 43/50 (2006.01)**

**A 0 1 N 43/82 (2006.01)**

A 0 1 N 43/76 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D      401/12      C S P

A 0 1 P 7/02

A 0 1 P 7/04

A 0 1 P 5/00

A 0 1 N 43/54 C

A 0 1 N 43/50 N

A 0 1 N 43/82

A 0 1 N 43/76

【誤訳訂正書】

【提出日】令和2年2月25日(2020.2.25)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】 0 0 1 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 1 1 】

0 は、酸素を表し：

V は、水素、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ及びシアノの群から選択されるラジカルを表し；

Wは、水素、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ及びシアノの群から選択されるラジカルを表し；

Xは、 $C_1 - C_6$ -アルキル、 $C_3 - C_6$ -アルケニル、 $C_3 - C_6$ -アルキニル（ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチル-S(O)<sub>m</sub>-、エチル-S(O)<sub>m</sub>-、シアノ、C(OR)<sup>2</sup>、CONR<sup>2</sup>R<sup>3</sup>、C(G)R<sup>2</sup>で1~7置換されていてもよい）； $C_3 - C_6$ -シクロアルキル（ここで、これらは、互いに独立して、O、S(O)<sub>m</sub>、CO、NR<sup>4</sup>で1回又は2回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい）；直鎖若しくは分枝鎖の $C_3 - C_6$ -シクロアルキル- $C_1 - C_2$ -アルキル（ここで、これらは、互い

に独立して、O、S(O)<sub>m</sub>、CO、NR<sup>4</sup>で1回又は2回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい)；フェニル、ナフチル、ピリジル、ピリミジル、ピリダジニル、ピラジニル、トリアジニル、フラニル、チエニル、オキサゾリル、イソオキサゾリル、チアゾリル、イソチアゾリル、ピラゾリル、イミダゾリル、オキサジアゾリル、チアジアゾリル、トリアゾリル、ベンゾイミダゾリル、イミダゾピリジニル(ここで、これらは、フェニル(ここで、該フェニルは、互いに独立して、フッ素、塩素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチル-S(O)<sub>m</sub>-、エチル-S(O)<sub>n</sub>-、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチル-S(O)<sub>m</sub>-、ジフルオロエチル-S(O)<sub>m</sub>-、トリフルオロメチル-S(O)<sub>m</sub>-、ニトロ及びシアノで1~3置換されていてもよい)で置換されていてもよく、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチル-S(O)<sub>m</sub>-、エチル-S(O)<sub>n</sub>-、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチル-S(O)<sub>m</sub>-、ジフルオロエチル-S(O)<sub>m</sub>-、トリフルオロエチル-S(O)<sub>m</sub>-、ニトロ及びシアノで1置換又は2置換されていてもよい)；直鎖若しくは分枝鎖のフェニル-C<sub>1</sub>-C<sub>2</sub>-アルキル、ピリジル-C<sub>1</sub>-C<sub>2</sub>-アルキル、ピリミジル-C<sub>1</sub>-C<sub>2</sub>-アルキル、チアゾリル-C<sub>1</sub>-C<sub>2</sub>-アルキル、ピラゾリル-C<sub>1</sub>-C<sub>2</sub>-アルキル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、Me-S(O)<sub>m</sub>-、Et-S(O)<sub>m</sub>-、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチル-S(O)<sub>m</sub>-、ジフルオロエチル-S(O)<sub>m</sub>-、トリフルオロエチル-S(O)<sub>m</sub>-、ニトロ及びシアノで1置換又は2置換されていてもよい)；及び、シアノの群から選択されるラジカルを表し；

Gは、O、N-OR<sup>2</sup>を表し；

Yは、水素；C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-アルキル、C<sub>3</sub>-C<sub>4</sub>-アルケニル、C<sub>3</sub>-C<sub>4</sub>-アルキニル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチル-S(O)<sub>m</sub>-、エチル-S(O)<sub>m</sub>-、シアノで1~5置換されていてもよい)；C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>-シクロアルキル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい)；直鎖若しくは分枝鎖のC<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>-シクロアルキル-C<sub>1</sub>-C<sub>2</sub>-アルキル(ここで、これらは、互いに独立して、O、S(O)<sub>m</sub>、CO、NR<sup>4</sup>で1回又は2回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで1~4置換されていてもよい)；アリール-C<sub>1</sub>-C<sub>2</sub>-アルキル又はヘタリール-C<sub>1</sub>-C<sub>2</sub>-アルキル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-ハロアルキル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノ、ニトロで1置換又は2置換されていてもよい)；及び、シアノの群から選択されるラジカルを表し；

mは、数0、1又は2を表し；

nは、数0、1又は2を表し；

Aは、水素；C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>-アルキル、C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>-アルケニル、C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>-アルキニル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチル-S(O)<sub>m</sub>-、エチル-S(O)<sub>m</sub>-、シアノで1~5置換されていてもよい)；C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>-シクロアルキル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい)；直鎖若しくは分枝鎖のC<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>-シクロアルキル-C<sub>1</sub>-C<sub>2</sub>-アルキル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい)の群から選択されるラジカルを表し；

R<sup>2</sup>は、水素；C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>-アルキル、C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>-アルケニル、C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>-アルキ

ニル（ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  - 、エチル -  $S(O)_m$  - で 1 ~ 5 置換されていてもよい）； $C_3$  -  $C_6$  - シクロアルキル（ここで、これらは、 $O$ 、 $S(O)_m$  で 1 回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで 1 置換又は 2 置換されていてもよい）；直鎖若しくは分枝鎖の  $C_3$  -  $C_6$  - シクロアルキル -  $C_1$  -  $C_2$  - アルキル（ここで、これらは、 $O$ 、 $S(O)_m$  で 1 回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで 1 置換又は 2 置換されていてもよい）；フェニル又はピリジル（ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  - 、エチル -  $S(O)_m$  - 、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチル -  $S(O)_m$  - 、ジフルオロエチル -  $S(O)_m$  - 、トリフルオロエチル -  $S(O)_m$  - 、ニトロ及びシアノで 1 置換又は 2 置換されていてもよい）；及び、直鎖若しくは分枝鎖のフェニル -  $C_1$  -  $C_2$  - アルキル、ピリジル -  $C_1$  -  $C_2$  - アルキル、ピリミジル -  $C_1$  -  $C_2$  - アルキル、チアゾリル -  $C_1$  -  $C_2$  - アルキル（ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  - 、エチル -  $S(O)_m$  - 、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチル -  $S(O)_n$  - 、ジフルオロエチル -  $S(O)_n$  - 、トリフルオロエチル -  $S(O)_n$  - 、ニトロ及びシアノで 1 置換又は 2 置換されていてもよい）の群から選択されるラジカルを表し；

$R^3$  は、水素； $C_1$  -  $C_4$  - アルキル、 $C_3$  -  $C_4$  - アルケニル、 $C_3$  -  $C_4$  - アルキニル（ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  - 、エチル -  $S(O)_m$  - 、シアノで 1 ~ 5 置換されていてもよい）の群から選択されるラジカルを表し；

$R^4$  は、水素； $C_1$  -  $C_4$  - アルキル、 $C_3$  -  $C_4$  - アルケニル、 $C_3$  -  $C_4$  - アルキニル（ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  - 、エチル -  $S(O)_m$  - 、シアノで 1 ~ 5 置換されていてもよい）の群から選択されるラジカルを表し、並びに、ラジカル  $CONR^2R^3$  及び  $COR^2$ （ここで、好ましい範囲（2）の上記定義は、 $R^2$  及び  $R^3$  に当てはまる）を表し；

T は、酸素又は電子対を表す；

及び、その塩。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

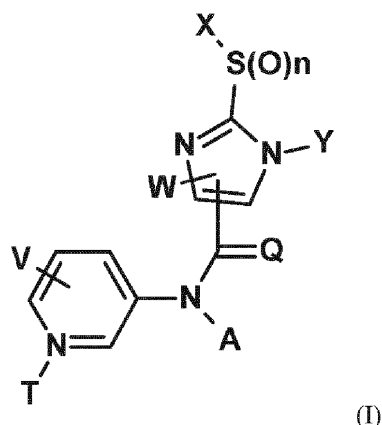
【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式（I）

## 【化 1】



〔式中、

Q は、酸素又は硫黄を表し；

V は、水素、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ及びシアノの群から選択されるラジカルを表し；

W は、水素、ハロゲン、アルキル、ハロアルキル、アルコキシ、ハロアルコキシ及びシアノの群から選択されるラジカルを表し；

X は、置換されていてもよいアルキル、アルケニル、アルキニル、置換されていてもよいシクロアルキル（ここで、該シクロアルキルは、飽和又は不飽和であり、そして、ヘテロ原子で中断されていてもよい）、置換されていてもよいシクロアルキルアルキル（ここで、該シクロアルキルアルキルは、飽和又は不飽和であり、そして、ヘテロ原子で中断されていてもよい）、置換されていてもよいアリール、ヘタリール、置換されていてもよいアリールアルキル、ヘタリールアルキル及びシアノの群から選択されるラジカルを表し；

Y は、水素、置換されていてもよいアルキル、アルケニル、アルキニル、置換されていてもよいシクロアルキル（ここで、該シクロアルキルは、ヘテロ原子で中断されていてもよい）、置換されていてもよいシクロアルキルアルキル（ここで、該シクロアルキルアルキルは、ヘテロ原子で中断されていてもよい）、アリールアルキル、ヘタリールアルキル及びシアノの群から選択されるラジカルを表し；

n は、数 0、1 又は 2 を表し；

A は、水素、置換されていてもよいアルキル、アルケニル、アルキニル並びに置換されていてもよいシクロアルキル及びシクロアルキルアルキル（ここで、これらは、ヘテロ原子で中断されていてもよい）の群から選択されるラジカルを表し；

T は、酸素又は電子対を表す）

で表される化合物及びその塩。

## 【請求項 2】

Q は、酸素又は硫黄を表し；

V は、水素、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、 $C_1 - C_4$ -ハロアルコキシ及びシアノの群から選択されるラジカルを表し；

W は、水素、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、 $C_1 - C_4$ -ハロアルコキシ及びシアノの群から選択されるラジカルを表し；

X は、 $C_1 - C_8$ -アルキル、 $C_3 - C_8$ -アルケニル、 $C_3 - C_8$ -アルキニル（ここで、これらは、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、 $C_1 - C_4$ -アルキル-S(O)<sub>m</sub>-、シアノ、C(O)OR<sup>2</sup>、CONR<sup>2</sup>R<sup>3</sup>、C(G)R<sup>2</sup>で 1 置換又は多置換されていてもよい）； $C_3 - C_8$ -シクロアルキル又は $C_5 - C_8$ -シクロ

アルケニル（ここで、これらは、互いに独立して、 $O$ 、 $S(O)_m$ 、 $C(G)R^2$ 、 $NR^4$ で1回又は2回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、シアノで1～4置換されていてもよい）；直鎖若しくは分枝鎖の $C_3 - C_8$ -シクロアルキル- $C_1 - C_4$ -アルキル又は $C_5 - C_8$ -シクロアルケニル- $C_1 - C_4$ -アルキル（ここで、これらは、互いに独立して、 $O$ 、 $S(O)_m$ 、 $C(G)R^2$ 、 $NR^4$ で1回又は2回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、シアノで1～4置換されていてもよい）；アリール（ここで、これらは、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、 $C_1 - C_4$ -アルキル- $S(O)_m$ -、 $C_1 - C_4$ -ハロアルコキシ、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル- $S(O)_m$ -、ニトロ及びシアノで1～3置換されていてもよい）；又は、ヘタリール（ここで、これらは、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、 $C_1 - C_4$ -アルキル- $S(O)_m$ -、 $C_1 - C_4$ -ハロアルコキシ、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル- $S(O)_m$ -、ニトロ及びシアノで1～3置換されていてもよい）；直鎖若しくは分枝鎖のアリール- $C_1 - C_4$ -アルキル、ヘタリール- $C_1 - C_4$ -アルキル（ここで、これらは、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、 $C_1 - C_4$ -アルキル- $S(O)_m$ -、 $C_1 - C_4$ -ハロアルコキシ、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル- $S(O)_m$ -、ニトロ及びシアノで1～3置換されていてもよい）の群から選択されるラジカルを表し；

$G$ は、 $O$ 、 $N-CN$ 、 $N-OR^2$ を表し；

$Y$ は、水素； $C_1 - C_6$ -アルキル、 $C_3 - C_6$ -アルケニル、 $C_3 - C_6$ -アルキニル（ここで、これらは、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、 $C_1 - C_4$ -アルキル- $S(O)_m$ -、シアノで1置換又は多置換されていてもよい）； $C_3 - C_8$ -シクロアルキル（ここで、これらは、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい）；直鎖若しくは分枝鎖の $C_3 - C_8$ -シクロアルキル- $C_1 - C_4$ -アルキル（ここで、これらは、互いに独立して、 $O$ 、 $S(O)_m$ 、 $CO$ 、 $NR^4$ で1回又は2回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、シアノで1～4置換されていてもよい）；アリールアルキル又はヘタリールアルキル（ここで、これらは、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、 $C_1 - C_4$ -アルキル- $S(O)_m$ -、 $C_1 - C_4$ -ハロアルコキシ、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル- $S(O)_m$ -、ニトロ及びシアノで1～3置換されていてもよい）；及び、シアノの群から選択されるラジカルを表し；

$m$ は、数0、1又は2を表し；

$n$ は、数0、1又は2を表し；

$A$ は、水素； $C_1 - C_6$ -アルキル、 $C_3 - C_6$ -アルケニル、 $C_3 - C_6$ -アルキニル（ここで、これらは、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、 $C_1 - C_4$ -アルキル- $S(O)_m$ -、シアノで1置換又は多置換されていてもよい）； $C_3 - C_8$ -シクロアルキル（ここで、これらは、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい）；及び、直鎖若しくは分枝鎖の $C_3 - C_8$ -シクロアルキル- $C_1 - C_4$ -アルキル（ここで、これらは、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_1 - C_4$ -ハロアルキル、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい）の群から選択されるラジカルを表し；

$R^2$ は、水素； $C_1 - C_8$ -アルキル、 $C_3 - C_8$ -アルケニル、 $C_3 - C_8$ -アルキニル（ここで、これらは、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ -アルコキシ、 $C_1 - C_4$ -アルキル- $S(O)_m$ -で1置換又は多置換されていてもよい）； $C_3 - C_8$ -シクロアルキル（ここで、これらは、 $O$ 、 $S(O)_m$ で1回中断されていてもよく、及び、

互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$  - アルキル、 $C_1 - C_4$  - ハロアルキル、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ、シアノで 1 置換又は 2 置換されていてもよい) ; 直鎖若しくは分枝鎖の  $C_3 - C_8$  - シクロアルキル -  $C_1 - C_4$  - アルキル (ここで、これらは、 $O$ 、 $S(O)_n$  で 1 回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$  - アルキル、 $C_1 - C_4$  - ハロアルキル、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ、シアノで 1 置換又は 2 置換されていてもよい) ; アリール、ヘタリール (ここで、これらは、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$  - アルキル、 $C_1 - C_4$  - ハロアルキル、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ、 $C_1 - C_4$  - アルキル -  $S(O)_m$  -、 $C_1 - C_4$  - ハロアルコキシ、 $C_1 - C_4$  - ハロアルキル -  $S(O)_m$  -、ニトロ及びシアノで 1 ~ 3 置換されていてもよい) ; 及び、直鎖若しくは分枝鎖のアリール -  $C_1 - C_4$  - アルキル、ヘタリール -  $C_1 - C_4$  - アルキル (ここで、これらは、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$  - アルキル、 $C_1 - C_4$  - ハロアルキル、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ、 $C_1 - C_4$  - アルキル -  $S(O)_m$  -、 $C_1 - C_4$  - ハロアルコキシ、 $C_1 - C_4$  - ハロアルキル -  $S(O)_m$  -、ニトロ及びシアノで 1 ~ 3 置換されていてもよい) の群から選択されるラジカルを表し ;

$R^3$  は、水素 ;  $C_1 - C_6$  - アルキル、 $C_3 - C_6$  - アルケニル、 $C_3 - C_6$  - アルキニル (ここで、これらは、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ、 $C_1 - C_4$  - アルキル -  $S(O)_m$  -、シアノで 1 置換又は多置換されていてもよい) の群から選択されるラジカルを表し ;

$R^4$  は、水素 ;  $C_1 - C_6$  - アルキル、 $C_3 - C_6$  - アルケニル、 $C_3 - C_6$  - アルキニル (ここで、これらは、互いに独立して、ハロゲン、 $C_1 - C_4$  - アルコキシ、 $C_1 - C_4$  - アルキル -  $S(O)_m$  -、シアノで 1 置換又は多置換されていてもよい) の群から選択されるラジカルを表し、並びに、ラジカル  $CONR^2R^3$  及び  $COR^2$  (ここで、 $R^2$  及び  $R^3$  は上記のとおりである) を表し ;

T は、酸素又は電子対を表す ;

請求項 1 に記載の化合物及びその塩。

### 【請求項 3】

Q は、酸素を表し ;

V は、水素、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ及びシアノの群から選択されるラジカルを表し ;

W は、水素、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ及びシアノの群から選択されるラジカルを表し ;

X は、 $C_1 - C_6$  - アルキル、 $C_3 - C_6$  - アルケニル、 $C_3 - C_6$  - アルキニル (ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  -、エチル -  $S(O)_m$  -、シアノ、 $C(O)OR^2$ 、 $CONR^2R^3$ 、 $C(G)R^2$  で 1 ~ 7 置換されていてもよい) ;  $C_3 - C_6$  - シクロアルキル (ここで、これらは、互いに独立して、 $O$ 、 $S(O)_m$ 、 $CO$ 、 $NR^4$  で 1 回又は 2 回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで 1 置換又は 2 置換されていてもよい) ; 直鎖若しくは分枝鎖の  $C_3 - C_6$  - シクロアルキル -  $C_1 - C_2$  - アルキル (ここで、これらは、互いに独立して、 $O$ 、 $S(O)_m$ 、 $CO$ 、 $NR^4$  で 1 回又は 2 回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで 1 置換又は 2 置換されていてもよい) ; フェニル、ナフチル、ピリジル、ピリミジル、ピリダジニル、ピラジニル、トリアジニル、フラニル、チエニル、オキサゾリル、イソオキサゾリル、チアゾリル、イソチアゾリル、ピラゾリル、イミダゾリル、オキサジアゾリル、チアジアゾリル、トリアゾリル、ベンゾイミダゾリル、イミダゾピリジニル (ここで、これらは、フェニル (ここで、該フェニルは、互いに独立して、フッ素、塩素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  -、エチル -  $S(O)_m$  -、ジフルオロメトキシ、トリフル

オロメトキシ、トリフルオロメチル -  $S(O)_m$  -、ジフルオロエチル -  $S(O)_m$  -、トリフルオロメチル -  $S(O)_m$  -、ニトロ及びシアノで1～3置換されている)で置換されていてもよく、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  -、エチル -  $S(O)_n$  -、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチル -  $S(O)_m$  -、ジフルオロエチル -  $S(O)_m$  -、トリフルオロエチル -  $S(O)_m$  -、ニトロ及びシアノで1置換又は2置換されていてもよい)；直鎖若しくは分枝鎖のフェニル -  $C_1 - C_2$  - アルキル、ピリジル -  $C_1 - C_2$  - アルキル、ピリミジル -  $C_1 - C_2$  - アルキル、チアゾリル -  $C_1 - C_2$  - アルキル、ピラゾリル -  $C_1 - C_2$  - アルキル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、 $Me - S(O)_m$  -、 $Et - S(O)_m$  -、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチル -  $S(O)_m$  -、ジフルオロエチル -  $S(O)_m$  -、トリフルオロエチル -  $S(O)_m$  -、ニトロ及びシアノで1置換又は2置換されていてもよい)；及び、シアノの群から選択されるラジカルを表し；

Gは、O、N -  $OR^2$  を表し；

Yは、水素； $C_1 - C_4$  - アルキル、 $C_3 - C_4$  - アルケニル、 $C_3 - C_4$  - アルキニル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  -、エチル -  $S(O)_m$  -、シアノで1～5置換されていてもよい)； $C_3 - C_6$  - シクロアルキル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい)；直鎖若しくは分枝鎖の $C_3 - C_6$  - シクロアルキル -  $C_1 - C_2$  - アルキル(ここで、これらは、互いに独立して、O、 $S(O)_m$ 、CO、 $NR^4$ で1回又は2回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで1～4置換されていてもよい)；アリール -  $C_1 - C_2$  - アルキル又はヘタリール -  $C_1 - C_2$  - アルキル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、 $C_1 - C_4$  - ハロアルキル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノ、ニトロ及びシアノで1置換又は2置換されていてもよい)；及び、シアノの群から選択されるラジカルを表し；

mは、数0、1又は2を表し；

nは、数0、1又は2を表し；

Aは、水素； $C_1 - C_6$  - アルキル、 $C_3 - C_6$  - アルケニル、 $C_3 - C_6$  - アルキニル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  -、エチル -  $S(O)_m$  -、シアノで1～5置換されていてもよい)； $C_3 - C_6$  - シクロアルキル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい)；直鎖若しくは分枝鎖の $C_3 - C_6$  - シクロアルキル -  $C_1 - C_2$  - アルキル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい)の群から選択されるラジカルを表し；

$R^2$ は、水素； $C_1 - C_6$  - アルキル、 $C_3 - C_6$  - アルケニル、 $C_3 - C_6$  - アルキニル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  -、エチル -  $S(O)_m$  - で1～5置換されていてもよい)； $C_3 - C_6$  - シクロアルキル(ここで、これらは、O、 $S(O)_m$ で1回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい)；直鎖若しくは分枝鎖の $C_3 - C_6$  - シクロアルキル -  $C_1 - C_2$  - アルキル(ここで、これらは、O、 $S(O)_m$ で1回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい)；フェニル又はピリジル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、

塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  - 、エチル -  $S(O)_m$  - 、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチル -  $S(O)_m$  - 、ジフルオロエチル -  $S(O)_m$  - 、トリフルオロエチル -  $S(O)_m$  - 、ニトロ及びシアノで1置換又は2置換されていてもよい) ; 及び、直鎖若しくは分枝鎖のフェニル -  $C_1 - C_2$  - アルキル、ピリジル -  $C_1 - C_2$  - アルキル、ピリミジル -  $C_1 - C_2$  - アルキル、チアゾリル -  $C_1 - C_2$  - アルキル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  - 、エチル -  $S(O)_m$  - 、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチル -  $S(O)_n$  - 、ジフルオロエチル -  $S(O)_n$  - 、トリフルオロエチル -  $S(O)_n$  - 、ニトロ及びシアノで1置換又は2置換されていてもよい) の群から選択されるラジカルを表し ;

$R^3$  は、水素 ;  $C_1 - C_4$  - アルキル、 $C_3 - C_4$  - アルケニル、 $C_3 - C_4$  - アルキニル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  - 、エチル -  $S(O)_m$  - 、シアノで1 ~ 5置換されていてもよい) の群から選択されるラジカルを表し ;

$R^4$  は、水素 ;  $C_1 - C_4$  - アルキル、 $C_3 - C_4$  - アルケニル、 $C_3 - C_4$  - アルキニル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  - 、エチル -  $S(O)_m$  - 、シアノで1 ~ 5置換されていてもよい) の群から選択されるラジカルを表し、並びに、ラジカル  $CONR^2R^3$  及び  $COR^2$  (ここで、 $R^2$  及び  $R^3$  は上記のとおりである) を表し ;

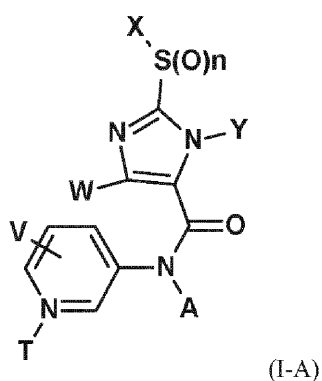
T は、酸素又は電子対を表す ;

請求項1に記載の化合物及びその塩。

【請求項4】

請求項1 ~ 3のいずれかに記載の式(I - A)

【化2】



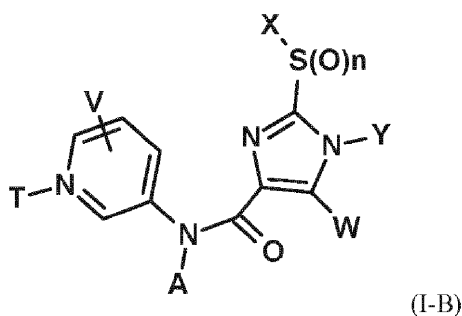
で表される化合物及びその塩。

【請求項5】

請求項1 ~ 3のいずれかに記載の式(I - B)



## 【化 3】



で表される化合物及びその塩。

## 【請求項 6】

V は、水素、フッ素、塩素、メチル及びシアノの群から選択されるラジカルを表し；

W は、水素、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル及びシアノの群から選択されるラジカルを表し；

X は、 $C_1 - C_6$  - アルキル、 $C_3 - C_4$  - アルケニル、 $C_3 - C_4$  - アルキニル（ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  -、エチル -  $S(O)_m$  -、シアノで 1 置換、2 置換、3 置換、4 置換、5 置換されていてもよく、及び、基  $C(O)OR^2$ 、 $CONR^2R^3$ 、 $C(G)R^2$  で 1 置換されていてもよい）； $C_3 - C_6$  - シクロアルキル（ここで、これらは、互いに独立して、O、 $S(O)_m$ 、CO、 $NR^4$  で 1 回又は 2 回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、シアノで 1 置換又は 2 置換されていてもよい）； $C_3 - C_6$  - シクロアルキル - メチル（ここで、これらは、互いに独立して、O、 $S(O)_m$ 、CO、 $NR^4$  で 1 回又は 2 回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、シアノで 1 置換又は 2 置換されていてもよい）；フェニル、ピリジル、ピリミジル、チエニル、チアゾリル、オキサゾリル、イミダゾリル、オキサジアゾリル、チアジアゾリル、トリアゾリル、ベンゾイミダゾリル、イミダゾピリジニル（ここで、これらは、フェニル（ここで、該フェニルは、互いに独立して、フッ素、塩素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  -、エチル -  $S(O)_n$  -、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチル -  $S(O)_m$  -、ジフルオロエチル -  $S(O)_m$  -、トリフルオロエチル -  $S(O)_m$  -、ニトロ及びシアノで 1 置換又は 2 置換されている）で置換されていてもよく、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチル -  $S(O)_m$  -、エチル -  $S(O)_m$  -、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチル -  $S(O)_m$  -、ジフルオロエチル -  $S(O)_m$  -、トリフルオロエチル -  $S(O)_m$  -、ニトロ及びシアノで 1 置換又は 2 置換されていてもよい）；ベンジル、ピリジルメチル、ピリミジルメチル、チアゾリルメチル、ピラゾリル -  $C_1 - C_2$  - アルキル（ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、Me -  $S(O)_m$  -、Et -  $S(O)_m$  -、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチル -  $S(O)_n$  -、ジフルオロエチル -  $S(O)_m$  -、トリフルオロエチル -  $S(O)_m$  -、ニトロ及びシアノで 1 置換又は 2 置換されていてもよい）；及び、シアノの群から選択されるラジカルを表し；

G は、O、N -  $OR^2$  を表し；

Y は、水素；メチル、エチル、プロピル、アリル、プロパルギル及びベンジル（ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、メトキシ、エトキシ、シアノで 1 ~ 3 置換されて

いてもよい)の群から選択されるラジカルを表し；

mは、数0、1又は2を表し；

nは、数0、1又は2を表し；

Aは、水素；メチル、エチル、プロピル、アリル、プロパルギル、シクロプロピル又はシクロプロピルメチル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、メトキシ、エトキシ、シアノで1～3置換されていてもよい)の群から選択されるラジカルを表し；

$R^2$ は、水素； $C_1 - C_6$ -アルキル、 $C_3 - C_6$ -アルケニル、 $C_3 - C_6$ -アルキニル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、メトキシ、エトキシ、メチル-S(O)<sub>m</sub>-、エチル-S(O)<sub>m</sub>-で1～3置換されていてもよい)； $C_3 - C_6$ -シクロアルキル(ここで、これらは、O、S(O)<sub>m</sub>で1回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい)； $C_3 - C_6$ -シクロアルキルメチル(ここで、これらは、O、S(O)<sub>m</sub>で1回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい)；フェニル又はピリジル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチル-S(O)<sub>m</sub>-、エチル-S(O)<sub>m</sub>-、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチル-S(O)<sub>m</sub>-、ジフルオロエチル-S(O)<sub>m</sub>-、トリフルオロエチル-S(O)<sub>m</sub>-、ニトロ及びシアノで1置換又は2置換されていてもよい)；及び、ベンジル、ピリジルメチル、ピリミジルメチル、チアゾリルメチル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチル-S(O)<sub>m</sub>-、エチル-S(O)<sub>m</sub>-、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチル-S(O)<sub>m</sub>-、ジフルオロエチル-S(O)<sub>m</sub>-、トリフルオロエチル-S(O)<sub>m</sub>-、ニトロ及びシアノで1置換又は2置換されていてもよい)の群から選択されるラジカルを表し；

$R^3$ は、水素； $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_3 - C_4$ -アルケニル、 $C_3 - C_4$ -アルキニル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチル-S(O)<sub>m</sub>-、エチル-S(O)<sub>m</sub>-、シアノで1～3置換されていてもよい)の群から選択されるラジカルを表し；

$R^4$ は、水素； $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_3 - C_4$ -アルケニル、 $C_3 - C_4$ -アルキニル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチル-S(O)<sub>m</sub>-、エチル-S(O)<sub>m</sub>-、シアノで1～3置換されていてもよい)の群から選択されるラジカルを表し、並びに、ラジカル $C ONR^2 R^3$ 及び $C OR^2$ (ここで、 $R^2$ 及び $R^3$ は上記のとおりである)を表し；

Tは、酸素又は電子対を表す；

請求項4又は5に記載の化合物及びその塩。

#### 【請求項7】

Vは、水素又はフッ素を表し；

Wは、水素、塩素、臭素及びメチルの群から選択されるラジカルを表し；

Xは、メチル、エチル、プロピル、イソプロピル、ブチル、イソブチル、sec-ブチル、tert-ブチル、ペンチル、イソペンチル、2,2-ジメチルプロピル、ヘキシル、ネオヘキシル、アリル、メタリル、2-ブテニル、プロパルギル、2-ブチニル(ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メトキシ、エトキシ、メチルスルファニル、エチルスルファニル、メチルスルフィニル、エチルスルフィニル、メチルスルホニル、エチルスルホニルで1～3置換されていてもよく、及び、基 $C(O)OR^2$ 、 $C ONR^2 R^3$ 、 $C(G)R^2$ で1置換されていてもよい)；シクロプロピル、シクロブチル、シクロペンチル、シクロヘキシル(ここで、これらは、互いに独立して、O、S(O)<sub>m</sub>、CO、 $NR^4$ で1回又は2回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい)；シクロプロピルメチル、シクロブチルメチル、シクロペンチルメチル

ル、シクロヘキシルメチル（ここで、これらは、互いに独立して、 $O$ 、 $S(O)_m$ 、 $CO$ 、 $NR^4$ で1回又は2回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい）；フェニル、ピリジル、ピリミジル、チエニル、チアゾリル、オキサゾリル、イミダゾリル、オキサジアゾリル、チアジアゾリル、トリアゾリル、ベンゾイミダゾリル、イミダゾピリジニル（ここで、これらは、フェニルで置換されていてもよく、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチルスルファニル、エチルスルファニル、メチルスルフィニル、エチルスルフィニル、メチルスルホニル、エチルスルホニル、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチルスルファニル、トリフルオロメチルスルフィニル、トリフルオロメチルスルホニル、ジフルオロメチルスルファニル、ジフルオロメチルスルフィニル、ジフルオロメチルスルホニル、トリフルオロエチルスルファニル、トリフルオロエチルスルフィニル、トリフルオロエチルスルホニル、ニトロ及びシアノで1置換又は2置換されていてもよい）；ベンジル、ピリジルメチル、ピリミジルメチル、チアゾリルメチル、ピラゾリル- $C_1-C_2$ -アルキル（ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチルスルファニル、エチルスルファニル、メチルスルフィニル、エチルスルフィニル、メチルスルホニル、エチルスルホニル、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチルスルファニル、トリフルオロメチルスルフィニル、トリフルオロメチルスルホニル、ジフルオロメチルスルファニル、ジフルオロメチルスルフィニル、ジフルオロメチルスルホニル、トリフルオロエチルスルファニル、トリフルオロエチルスルフィニル、トリフルオロエチルスルホニル、ニトロ及びシアノで1置換又は2置換されていてもよい）；及び、シアノの群から選択されるラジカルを表し；

$G$ は、 $O$ 、 $N-OR^2$ を表し；

$Y$ は、水素、メチル、エチル、プロピル、ジフルオロエチル、トリフルオロエチル、メトキシメチル、エトキシメチル、シアノメチル及びベンジルの群から選択されるラジカルを表し；

$m$ は、数0、1又は2を表し；

$n$ は、数0、1又は2を表し；

$A$ は、水素、メチル、エチル、プロピル、ジフルオロエチル、トリフルオロエチル、メトキシメチル、エトキシメチル、シアノメチル、アリル、プロパルギル、シクロプロピル又はシクロプロピルメチルの群から選択されるラジカルを表し；

$R^2$ は、水素；メチル、エチル、プロピル、イソプロピル、 $n$ -ブチル、イソブチル、 $sec$ -ブチル、 $tert$ -ブチル、アリル、メタリル、2-ブテニル、プロパルギル、2-ブチニル（ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、メトキシ、エトキシで1～3置換されていてもよい）；シクロプロピル、シクロブチル、シクロペンチル、シクロヘキシル（ここで、これらは、 $O$ 、 $S(O)_m$ で1回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい）；シクロプロピルメチル、シクロブチルメチル、シクロペンチルメチル、シクロヘキシルメチル（ここで、これらは、 $O$ 、 $S(O)_m$ で1回中断されていてもよく、及び、互いに独立して、フッ素、塩素、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、シアノで1置換又は2置換されていてもよい）；フェニル又はピリジル（ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチルスルファニル、エチルスルファニル、メチルスルフィニル、エチルスルフィニル、メチルスルホニル、エチルスルホニル、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、トリフルオロメチルスルファニル、トリフルオロメチルスルフィニル、トリフルオロメチルスルホニル、ジフルオロメチルスルファニル、ジフルオロメチルスルフィニル、ジフルオロメチルスルホニル、トリフルオロエチルスルファニル、トリフルオロエチルスルフィニル、トリフルオロエチルスルホニル、ニトロ及びシアノで1置換又は2置換されていてもよい）；及び、ベン

ジル、ピリジルメチル、ピリミジルメチル、チアゾリルメチル（ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、ニトロ及びシアノで1置換又は2置換されていてもよい）の群から選択されるラジカルを表し；

$R^3$  は、水素、メチル、エチル、プロピル、イソプロピル、ブチル、イソブチル及びアリルの群から選択されるラジカルを表し；

$R^4$  は、水素；メチル、エチル、プロピル、イソプロピル、ブチル、イソブチル及びアリル（ここで、これらは、互いに独立して、フッ素、メトキシ、エトキシ、シアノで1～3回置換されていてもよい）の群から選択されるラジカルを表し、並びに、ラジカル  $CONR^2R^3$  及び  $COR^2$ （ここで、 $R^2$  及び  $R^3$  は上記のとおりである）を表し；

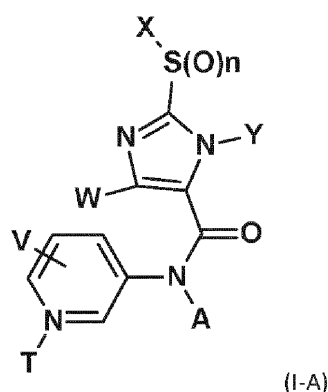
T は、酸素又は電子対を表す；

請求項4又は5に記載の化合物及びその塩。

【請求項8】

請求項1に記載の式（I-A）

【化4】



〔式中、

V は、水素を表し；

W は、水素、塩素及び臭素の群から選択されるラジカルを表し；

X は、メチル、エチル、n - ブチル、n - ペンチル、n - プロピル、イソプロピル、アリル、3,3 - ジメチルアリル、プロパルギル、シクロヘキシル、テトラヒドロピラニル、テトラヒドロチオピラニル、3 - オキセタニル、5 - オキサ - [3.3.0] - ビシクロヘプタニル、メトキシエチル、メトキシプロピル、エトキシエチル、エチルチオエチル、メチルチオエチル、ジフルオロメチル、トリフルオロメチル、2,2,2 - トリフルオロエチル、3,3,3 - トリフルオロプロピル、3 - クロロ - 2,2,3,3 - テトラフルオロプロピル、3 - フルオロプロピル、3,3 - ジフルオロプロピル、2,2,2 - トリフルオロエチルチオエチル、メチルカルボニルメチル、シクロプロピルカルボニルメチル、tert - ブチルカルボニルメチル、メトキシカルボニルメチル、エトキシカルボニルメチル、ヒドロキシカルボニルメチル、カルバモイルメチル、N - メチルカルバモイルメチル、N - シクロプロピルカルバモイルメチル、N,N - ジメチルカルバモイルメチル、2 - メトキシイミノプロピル、シクロプロピルメチル、フェニル、4 - メチルフェニル、2 - ニトロフェニル、3 - メチルチオフェニル、4 - クロロフェニル、4 - フルオロフェニル、4 - tert - ブチルフェニル、4 - メトキシフェニル、4 - ニトロフェニル、4 - ジメチルアミノフェニル、2 - フルオロフェニル、2 - メトキシフェニル、2 - ジメチルアミノスルホニルフェニル、2 - ジメチルアミノカルバモイルフェニル、3 - ニトロフェニル、3 - トリフルオロメチルフェニル、3 - クロロフェニル、2,5 - ジクロロフェニル、3,5 - ジクロロフェニル、4 - クロロ - 3 - トリフルオロメチルフェニル、2,4,5 - トリクロロフェニル、2 - ピリジル、5 - (2 - クロロ)ピリジル、2 - (5

-メチル)ピリジル、2-(6-メチル)ピリジル、2-(3-トリフルオロメチル)ピリジル、2-ピリミジル、2-(4-メチル)ピリミジル、2-(5-メチル)ピリミジル、2-(4-メトキシ)ピリミジル、2-(5-フルオロ)ピリミジル、2-(4-トリフルオロメチル)ピリミジル、2-(5-トリフルオロメチル)ピリミジル、2-(4,6-ジメチル)ピリミジル、2-(4,5-ジメチル)ピリミジル、2-(4,6-ジメトキシ)ピリミジル、-CH<sub>2</sub>-2-ピリミジル、-CH<sub>2</sub>-2-ピラジニル、-CH<sub>2</sub>-5-(1-メチル)イミダゾリル、-CH<sub>2</sub>-3-(1-メチル)ピラゾリル、-CH<sub>2</sub>-4-ピリジル、-CH<sub>2</sub>-2-ピリジル、-CH<sub>2</sub>-2-(1-メチル)イミダゾリル、-CH<sub>2</sub>-3-ピリジル、-CH<sub>2</sub>-2-フラニル、-CH<sub>2</sub>-5-(2-クロロ)ピリジル、ベンジル、3,4-ジクロロベンジル、2,6-ジフルオロベンジル、2-フルオロ-6-メトキシベンジル、2,6-ジクロロベンジル、2-クロロ-6-トリフルオロメチルベンジル、2-クロロ-6-フルオロベンジル、-CH<sub>2</sub>-2-(4,6-ジメトキシ)ピリミジル、2,6-ジメチルベンジル、-CH<sub>2</sub>-1-(3-ニトロ-5-メチル)ピラゾリル、2-(1-メチル)ベンゾイミダゾリル、2-(5-メチル)オキサジアゾリル、2-[3-メチル-6-(トリフルオロメチル)イミダゾ[4,5]ピリジニル、3-[4-エチル-5-(トリフルオロメチル)]-1,2,4-トリアゾリル、3-[4-メチル-5-(ジフルオロメチル)]-1,2,4-トリアゾリル、2-(5-フェニル)-1,3,4-チアジアゾリル、2-(1-メチル-5-フェニル)イミダゾリル、2-(4,5-ジメチル)オキサゾリル、2-(1-メチル-5-メトキシカルボニル)イミダゾリル、2-(1-メチル)イミダゾリル、1,2-エタンジイルの群から選択されるラジカルを表し；

Yは、メチル、エチル又はベンジルを表し；

nは、数0又は2を表し；

Aは、水素及びメチルの群から選択されるラジカルを表し；

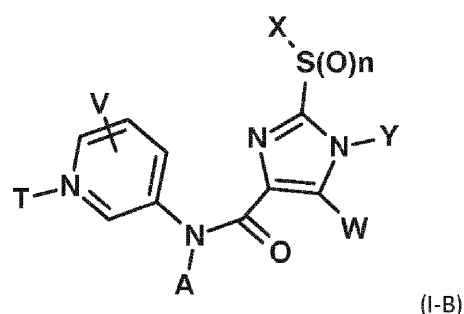
Tは、電子対を表す；

で表される化合物及びその塩；

及び、

請求項1に記載の式(I-B)

【化5】



〔式中、

Vは、水素を表し；

Wは、水素、塩素及び臭素の群から選択されるラジカルを表し；

Xは、4,6-ジメチルピリミジル、n-ブチル、n-ペンチル、ベンジル、メチル、3-メチルチオフェニル、2,2,2-トリフルオロエチル、フェニル、4-メチルフェニル、ピリミジル、エチルチオエチル、2-ニトロフェニル、シクロプロピルメチルの群から選択されるラジカルを表し；

Yは、メチルを表し；

$n$  は、数 0 又は 2 を表し；

$A$  は、水素及びメチルの群から選択されるラジカルを表し；

$T$  は、電子対を表す]

で表される化合物及びその塩。

【請求項 9】

式 (I - A) の  $W$  が水素を表す、請求項 8 に記載の式 (I - A) で表される化合物及びその塩及び式 (I - B) で表される化合物及びその塩。

【請求項 10】

式 (I - A) の  $n$  が数 0 を表す、請求項 8 又は 9 に記載の式 (I - A) で表される化合物及びその塩及び式 (I - B) で表される化合物及びその塩。

【請求項 11】

式 (I - A) の  $A$  がメチルを表す、請求項 8 ~ 10 のいずれか一項に記載の式 (I - A) で表される化合物及びその塩及び式 (I - B) で表される化合物及びその塩。

【請求項 12】

式 (I - B) の  $W$  が水素を表す、請求項 8 ~ 11 のいずれか一項に記載の式 (I - A) で表される化合物及びその塩及び式 (I - B) で表される化合物及びその塩。

【請求項 13】

式 (I - B) の  $X$  がピリミジルラジカルを表す、請求項 8 ~ 12 のいずれか一項に記載の式 (I - A) で表される化合物及びその塩及び式 (I - B) で表される化合物及びその塩。

【請求項 14】

式 (I - B) の  $n$  が数 0 を表す、請求項 8 ~ 13 のいずれか一項に記載の式 (I - A) で表される化合物及びその塩及び式 (I - B) で表される化合物及びその塩。

【請求項 15】

式 (I - B) の  $A$  がメチルを表す、請求項 8 ~ 14 のいずれか一項に記載の式 (I - A) で表される化合物及びその塩及び式 (I - B) で表される化合物及びその塩。

【請求項 16】

動物有害生物を防除するための組成物であって、請求項 1 ~ 15 のいずれかに記載の少なくとも 1 種類の化合物並びに慣習的な増量剤及び / 又は界面活性剤を含んでいる、前記組成物。

【請求項 17】

動物有害生物を防除する方法であって、請求項 1 ~ 15 のいずれかに記載の少なくとも 1 種類の化合物又は請求項 16 に記載の組成物を当該動物有害生物及び / 又はそれらの生息環境に作用させる、前記方法、ただし、人における有害生物を防除する方法を除く。

【請求項 18】

動物有害生物を防除するための、請求項 1 ~ 15 のいずれかに記載の少なくとも 1 種類の化合物又は請求項 16 に記載の組成物の使用、ただし、人への使用を除く。

【請求項 19】

ヒト又は動物の身体の外科的な処置、治療的な処置及び診断的な処置は除外される、請求項 17 に記載の方法又は請求項 18 に記載の使用。

【請求項 20】

植物の繁殖器官を保護するための、請求項 1 ~ 15 のいずれかに記載の少なくとも 1 種類の化合物の使用。

【請求項 21】

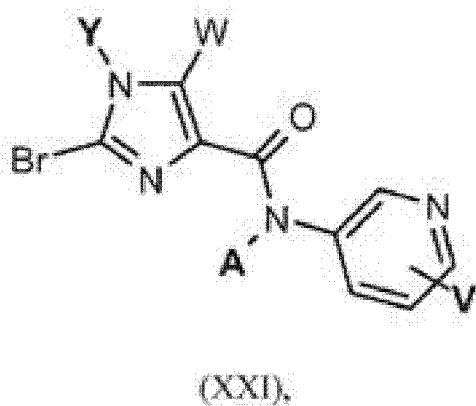
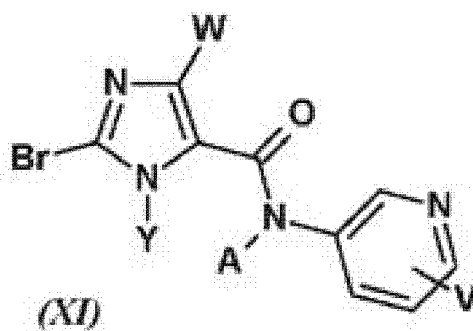
農薬製剤であって、請求項 1 ~ 15 のいずれかに記載の少なくとも 1 種類の化合物を、その農薬製剤の重量に基づいて 0.000000001 ~ 98 重量 % の生物学的に有効な量で含んでおり、並びに、増量剤及び / 又は界面活性剤も含んでいる、前記農薬製剤。

【請求項 22】

さらなる農薬活性化合物もさらに含んでいる、請求項 21 に記載の農薬製剤。

【請求項 23】

式 (X I)、式 (X X I)  
【化 6】



〔式中、ラジカル A、Y、V 及び W は、請求項 1 ~ 15 のいずれかに記載の意味を有している〕

で表される中間体。

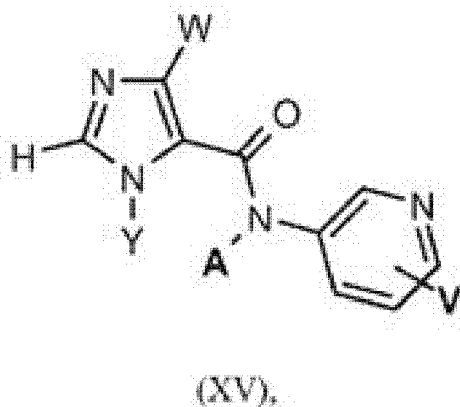
【請求項 24】

前記ラジカル A、Y、V 及び W が請求項 8 ~ 15 のいずれかに記載の意味を有している、請求項 23 に記載の式 (X I)、式 (X X I) で表される中間体。

【請求項 25】

式 (X V)

【化 7】



〔式中、

V は、水素を表し；

W は、水素、塩素及び臭素の群から選択されるラジカルを表し；

Y は、メチル、エチル又はベンジルを表し；及び

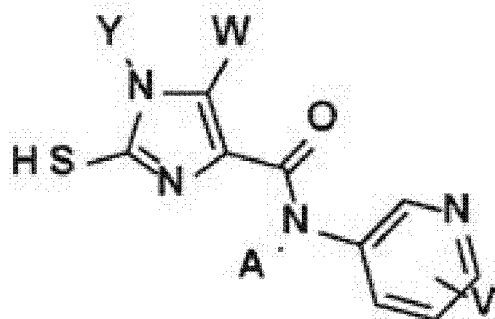
A は、水素及びメチルの群から選択されるラジカルを表す]

で表される中間体

及び

式 ( X X I I )

**【化 8】**



(XXII),

〔式中、

V は、水素を表し；

W は、水素、塩素及び臭素の群から選択されるラジカルを表し；

Y は、メチルを表し；及び

A は、水素及びメチルの群から選択されるラジカルを表す]

で表される中間体。